

<男の介護 失敗という名のほころび>出版記念イベント

# まるちゃん&鉄郎の つっこみ談義!

介護が見せてくれるもの

市の花:さくら

市の木:くすのき

## 私たちと介護の出会い

西宮を拠点に、<介護>に視点を置いて活動する超個性派2人のつっこみ談義です。介護をはじめたきっかけ、介護に駆り立てるもの。そして、これからの時代に合った市民間の自助共助の姿とは…。

会場との自由な  
トーク形式で  
進行します

2010年

2/20(土)

午後2時～  
4時30分

たのもしい  
応援団登場!



♪ つちやま内科クリニック院長  
土山 雅人(つちやまさと)氏

♪ シャンソン歌手  
安土 明中子(あづちみなこ)氏

♪ ケルティックハーブ演奏者  
柳井 康子(やないやすこ)氏



★  
男の介護  
失敗という名のほころび  
吉田 利康著:日本評論社刊  
2010年2月発刊!



### ゲスト●まるちゃん(丸尾 多重子)

NPO法人『つどい場さくらちゃん』理事長。10年間で家族3人を在宅で看取る。1級ヘルパー実習での体験で怒り、2004年3月から、介護家族を支援する「つどい場さくらちゃん」を発足。以来、介護体験者や介護中のボランティアと共に、在宅・施設・病院の見守りやお出かけ、学習会など、介護保健サービス外のサポートを展開。地域全体の介護力向上に取り組んでいる。キャッチコピーは「人は人と関わってはじめて人になる。でも、介護はお互いに煮詰まります。そんな時こそ『さくらちゃん』が待っています!」

### ●鉄郎(吉田 利康)

NPO法人『アットホームホスピス』理事長(市民目線で家庭介護、男の介護、家での看取りを考える会)・随筆家。1999年、急性骨髄性白血病の妻を自宅で見守る。「もしもこの病気がよくなるのなら、同じ病気の人と話し相手になりたい」という妻の遺志を継ぎ、がん患者さん、ご家族、ご遺族と交流をはじめ。著書「がんの在宅ホスピスケアガイド」日本評論社、「男の介護・失敗という名のほころび」日本評論社、雑誌「病院」に、～鉄郎おじさんの町から病院や医療を見つめたら～連載中・医学書院。

【場所】プレラ西宮・西宮市男女共同参画センター“ウェーブ”413号室 (阪急西宮北口駅・南へ100m)

【参加費】一般:800円 アットホームホスピス会員:500円 【定員】45名 【申込締切日】2月19日(金)

お問い合わせ先 アットホームホスピス(吉田) 電話:0798-65-2201 Email:fwjh0114@mb.infoweb.ne.jp

お申し込みは、下記にご記入の上、ファックス0798-65-2201(吉田)までお願いします。

お名前	フリガナ	ご住所	〒		
			電話	FAX	
お名前	フリガナ	ご住所	〒		
			電話	FAX	

主催:NPO法人アットホームホスピス <http://athomehospice.net/>